


城に蔓延  
可る巨影


# 極東流

# 潜入大作戦






妾はレイナ、随所に見られる女忍だ。今回は主の命令により、西大陸に行つて情報収集を務めている。



つい今日良い隙を見つけて国王の書庫に潜り込むことが成功。そして機密文書も手に入れた。



やば…夢中しすぎて時間を忘れちゃったか？

ん？書庫のドアが開いてる？

ガラッ

集まれ！  
侵入者だ！  
わあ！

バ

深夜にも見回りの  
兵士がいるとは予  
想外だ。今回はこ  
こまでにしよう。

身バレしたら  
まずい！撤退  
する！



思ったより兵士が多  
いな…秘伝の忍術を  
出すしかない。遁走  
の極意！

撃て！刺客を  
引き留めろ！



うっ…  
なんと…!!

主から賜った飾り物  
が命中された…なん  
て失態！



捕まえたぞ！  
東洋人らしい！

この格好ってまさか  
忍者？大したも  
んじゃないな！

主から賜った大事  
なものが壊れた！  
実に面目ない！



おい！全身が  
光ってるぞ！？

パツ！

か、体が!?

城壁が倒れそうだ!

うわあああ

ズガガガガガ



ガラガラッ!!

シシシ

巨人だ!!

や、やはり  
妾は...!!

クワッ！！

あああ！

やめて

巨手が襲ってくるぞ！  
かわせ！

クワッ！！

グオオオ！



はあ?

山!?


お前ら：自分が  
何をしたかわか  
ってますか？

侵入者が巨人  
になったぞ！

逃げろおお




はは、何もわから  
ない馬鹿どもが！



この飾り物は本来妾のチカラを抑えるため主から賜った。おかげでお前の小さな町に入れた！

よくもこれを壊した！  
そしたら、本来の姿に戻  
るしかないね！



しかも顔も覚え  
られた！証拠を  
残さないため、  
お前の国を  
滅ぼそうか！



大砲  
用意！  
撃て！

ドン！



ビビるな！所詮  
彼女は一人にす  
ぎない。こっち  
は誇り高き軍隊  
だぞ！



それだけ？  
全然足りねえな  
！こっちも反撃  
していい？

グオエー！

やあー！

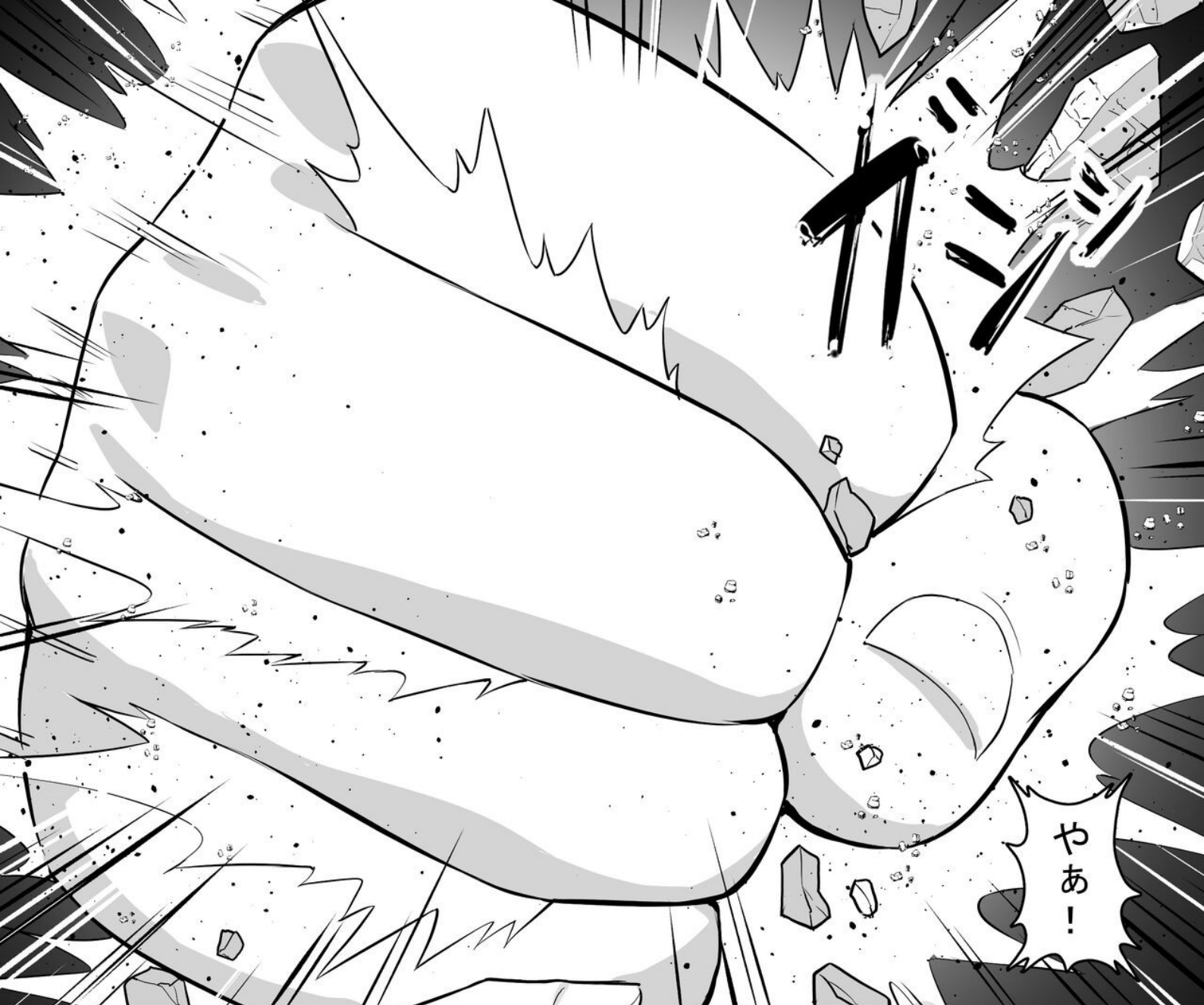
かくれんぼか、そろそろオニをやつていいかな！見つかった子は：死刑よ！

ズ  
ズ  
ズ  
ウ  
ウ  
ウ

建物の裏に隠れたら見つからないと思ってるの！

来ないで…

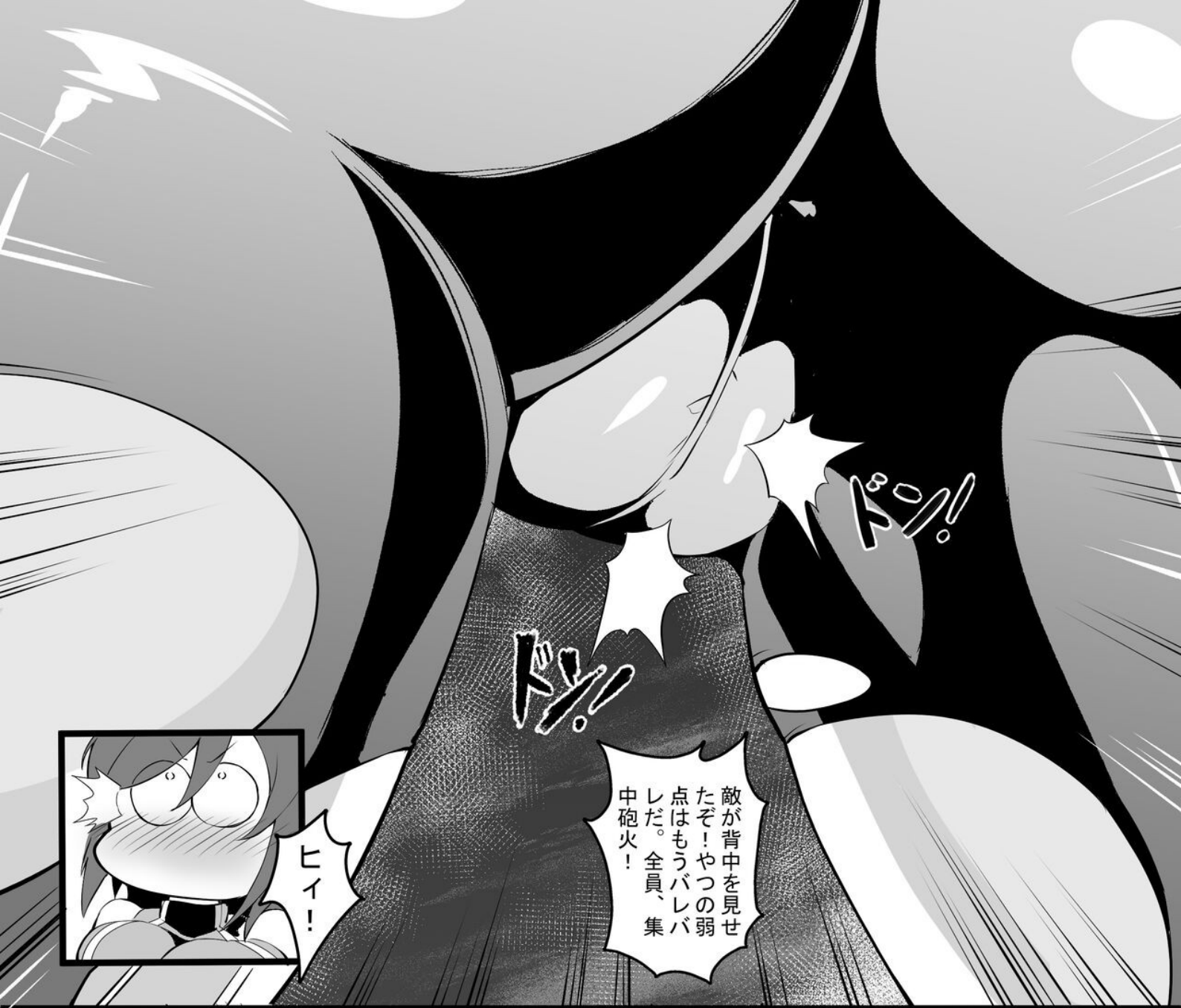




やあ！



兵士も奴らの建物も、チリのようない存在の情報はいるんだ？



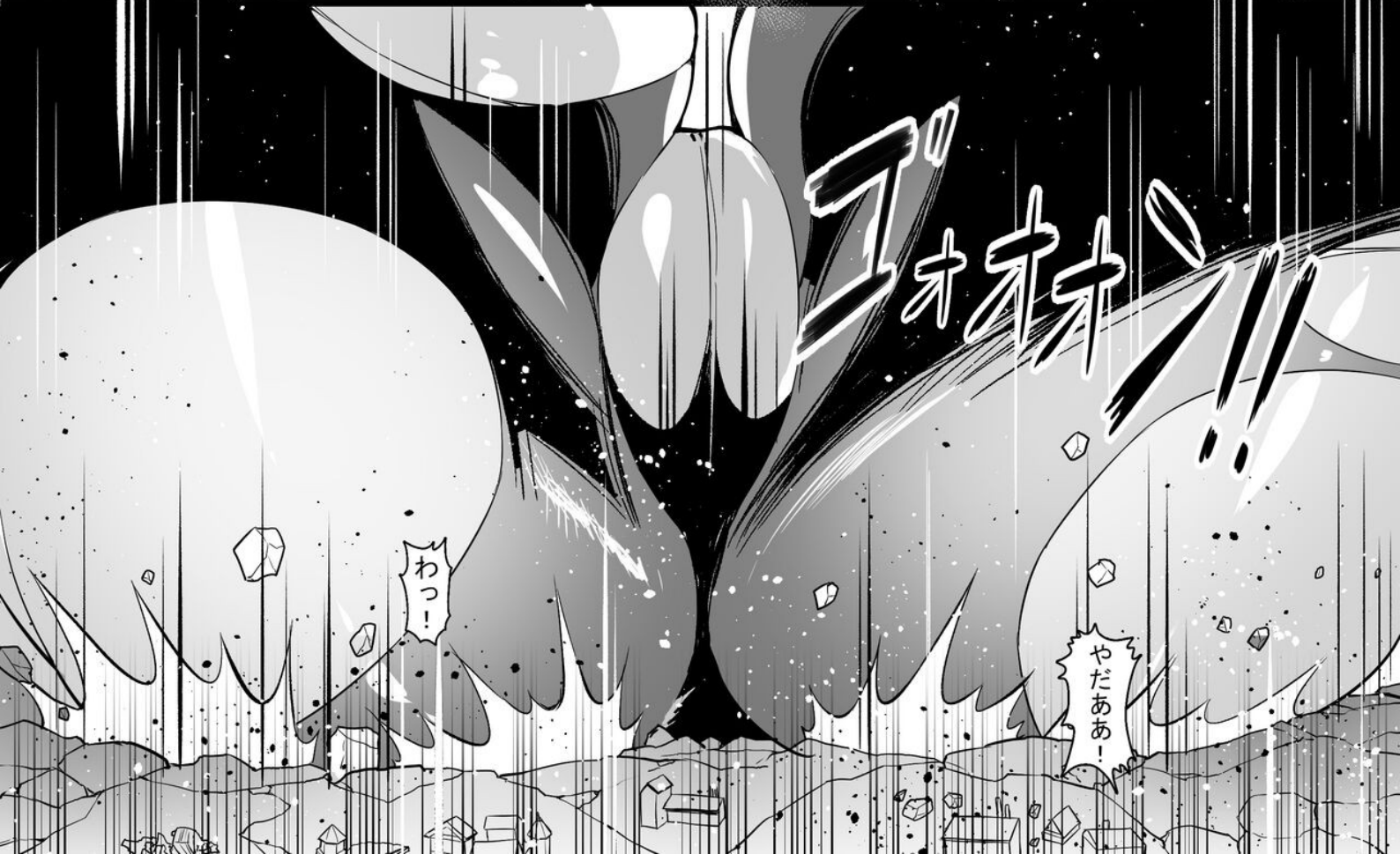
敵が背中を見せ  
たぞ！やつの弱  
点はもうバレバ  
レた。全員、集  
中砲火！

ヒイ！



卑怯者どもめ！よくも  
あんなところに攻撃し  
たな！変態には、天誅！

お前らこれが  
ほしいか？い  
いよ、味わっ  
てみなさい！



うっ！気持ち  
いい！妾のマ  
ンコが気持ち  
いいのか！？

ここまで妾の体を熱  
くするとは…！っか  
りとその役目を果た  
せ、コムシども！

うひょー！中  
でかき回して  
るなんて…！  
そしたら！

このままじ  
や押しつぶ  
されちゃう

しやう

なら攻撃を止  
めるな！はや  
く出ないと！

ファイヤー！  
仲間を救出しろ

ドン！

ゴン！！



ああああ！  
いっちゃん……

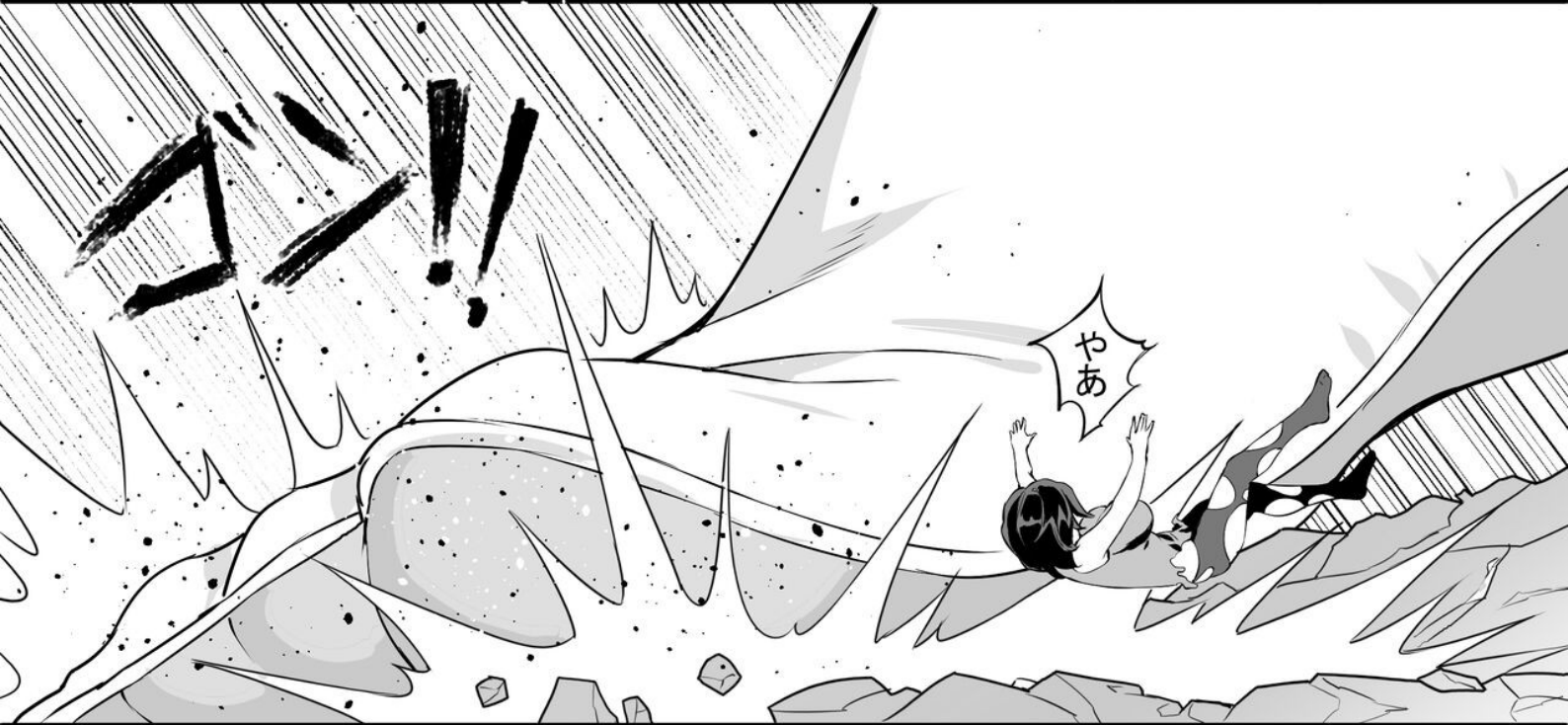


力が入らない…  
ダメだ！

クッ  
クッ  
クッ  
クッ



ク  
ク  
ク  
ク…





今度はこの子連れ  
て一緒にリラック  
スしましょうか！

ドッ!

ドッ!

完?

